

WalkMeとグローピングDXの包括的推進に向けて戦略的パートナーシップを締結 システム導入の最適化・UX改善、デジタル投資対効果最大化を実現

7月 9, 2024

デジタルアダプションプラットフォーム(DAP)のリーディングカンパニーWalkMe株式会社(代表取締役 小野真裕、東京都港区、以下WalkMe)は、戦略/DXコンサルティングファームのグローピング株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：輪島総介、田中耕平、以下グローピング)との間で、両社の協業によるソリューション提供でDXを支援するためのパートナー契約を締結し、企業のDXプロジェクトを強力にサポートする体制を構築したことをお知らせします。



デジタル化が急速に進む中、企業はシステム投資を行いつつも、人とプロセスの変革が追いついていないことから、想定した効果が出ず課題となっています。このため、それらを活用する人と組織の変革が不可欠です。今回の両社の協業では、グローピングがエンタープライズ企業のDXを支援する際に、WalkMeのDAPを合わせて活用することで、システム導入の「Fit to Standard」を促進し導入期間 コストを大幅に削減するとともにDAP上でUXを継続改善することで利用者の生産性向上と業務効率の最大化を実現し、さらにはシステム活用度の改善により、デジタル投資に対する費用対効果(ROI)を飛躍的に向上させます。両社はこうした一体的なソリューションにより、お客様のチェンジマネジメントを徹底的にサポートし、確実なDX効果の創出を実現します。お客様の「成功」を最重視し、WalkMeのDAPと自身の卓越したコンサル力を組み合わせることで、顧客のDXを加速 深化させます。

あらゆるユーザーが目的に応じたシステムやサービスに迷うことなくアクセスでき、それらを利用する際にも正しい手順で操作やデータ入力等を行えるようになります。複雑化した業務プロセスに応じたシステム間の連携も、ユーザーが意識することなく利用可能です。WalkMeの強みの一つであるアナリティクス機能により、ユーザーの利用動向は可視化され、どこでつまづいているかが一目でわかります。WalkMeは管理者がノーコードやローコードで利用できるプラットフォームであるため、ユーザーのつまづいているポイントに応じた改善を素早く行うことで、アジャイルな改善と効果創出を実現します。これらの豊富な機能群はFedRAMP(米国連邦政府の調達要件に関する認証制度)の認証を得た堅牢なセキュリティをベースに提供されており、お客様において安心 安全にご利用頂けるプラットフォームとなっています。

グローピングは、戦略とデジタルを掛け合わせて企業や社会、人を豊かにすることを目指し、設立された新しい戦略コンサルティングファームです。グローバルファームのリーダークラスと精鋭メンバーが成長戦略DXカーボンニュートラルM&A新規事業開発、企業変革、業務改革、データサイエンス、プロダクト開発などの幅広い知見、ケイパビリティを武器に、これまでの外部からのアドバイザーではなく、クライアントの内なる外として“変革実現のシェルパ”となり、最後まで伴走しながら具体的なビジネスの成果を生み出します。

WalkMeは、2024年を“DAPの元年”と位置づけDXを成功に導くDAPの可能性を広く発信するため、国内初の大規模カンファレンスDAP Summit 2024を開催します。このイベントを通じて日本企業のDX戦略を支援し、デジタルアダプションの重要性を訴求していきます。両社は強みを活かしてDAPの普及とデジタル変革の加速に貢献し、DAPが「nice to have」ではなく「must have」であることを広く理解いただくことを目指します。

グローピング株式会社 代表取締役 輪島総介、代表取締役社長 田中耕平のコメント

当社は会社設立以来、企業のDXを支援する中で、単なるDigital化ではなく、経営変革アジェンダと連動した真の“X”(Transformation)実現を追求してきました。

今回WalkMeとの協業によりDXを成功に導くDAPの効用を深く理解したうえで、システム導入時の「Fit to Standard」を実現し、導入期間 コストを大幅に削減できます。さらにDAPを活用してUXのアジャイル改善を続けることで、お客様の生産性向上やデジタル投資に対するROI最大化も加速させます。真の“X”実現を追求する当社としてはWalkMeとの親和性は非常に高く、両社の強みを合わせることでお客様のデジタル活用課題を包括的に解決し、企業価値向上に確実につなげられると確信しています。

WalkMe株式会社 代表取締役 小野真裕のコメント

2024年は、WalkMeにとってDAPの本格普及の年となります。デジタル変革の実現には生成AIなどの先端技術の活用が不可欠ですが、人とプロセスの変革が追いついていないギャップが課題となっています。WalkMeのDAPはこの課題を解決し、デジタル投資対効果を最大化します。DAPはデジタルフリクションを排除し、チェンジマネジメントを促進。さらにAIの進化に伴い、過去データからの最適ワークフロー提案や自動プロセス合理化など、プロセス最適化パートナーとしての役割が重要化してきます。今回グローピング様との協業によりWalkMeの最新技術とグローピング様の卓越したコンサル力

を融合できます。技術とユーザー体験を完璧に融合し、本格的なデジタル変革を実現する決意です。

WalkMe DAP(デジタルアダプションプラットフォーム)とは

WalkMeのクラウドベースのDAPは、組織のデジタルフリクションを軽減し、業務アプリケーションの活用状況を分析、改善、運用することで、チェンジマネジメントを効果的に行うことを可能にします。これによりDXを加速させ、デジタル投資対効果を最大化します。WalkMe独自の特許取得技術によるコードフリープラットフォームは、経営者やビジネスリーダーが目指すデータドリブン経営を加速し、従業員や顧客のユーザーエクスペリエンス、生産性、効率を向上させます。またDX推進部門IT部門によるDX支援活動の超効率化を可能にします。

お客様事例はこちら。 <https://walkme.com/jp/customer-stories/>

IDC社による「第1回IDC MarketScape: Worldwide Digital Adoption Platforms 2024 Vendor Assessment」の調査結果ではWalkMeがリーダーに選出されたことが示されています。IDC MarketScapeの評価においてWalkMeは業界をリードするDAPとして評価され、ビジネスプロセス、従業員体験、顧客体験の各評価軸で高い評価を受けています。(1)

1 出典IDC MarketScape: Worldwide Digital Adoption Platforms 2024 Vendor Assessment, doc #US49786723, March 2024

グローピング株式会社について

グローピング株式会社は、「戦略」と「デジタル」を掛け合わせて企業や社会、人を豊かにすることを目指し、設立した新しい戦略コンサルティングファームです。グローバルファームのリーダークラスと精鋭メンバーが成長戦略DXカーボンニュートラルM&A新規事業開発、企業変革、業務改革、データサイエンス、プロダクト開発などの幅広い知見、ケイパビリティを武器に、これまでの外部からのアドバイザーではなく、クライアント様の内なる外として“変革実現のシェルパ”となり、最後まで伴走しながら具体的なビジネスの成果を生み出します。

グローピング株式会社 概要

設立 : (創立)2017年1月 (創業)2021年3月
代表者 : 代表取締役 代表パートナー 輪島総介
代表取締役 社 田中耕平
<https://globe-ing.com/>
所在地 : 【外苑前本社オフィス】
東京都港区南 山3丁目1-34 3rd MINAMI AOYAMA 11F
【外苑前Southオフィス】
東京都港区南 山2丁目24-11 フォーラムビルディング 10F
事業内容: 戦略/DXコンサルティング
エグゼクティブアドバイザーサービス
クラウドプロダクト

本件に関するお問い合わせ

グローピング株式会社 広報
Email info@globe-ing.com

WalkMe 会社概要

DAPのリーディングカンパニーであるWalkMeは、2011年に設立され、世界に先駆けてDAP市場を開拓しました。2021年にはナスダック市場に上場し、現在160カ国以上で利用されるグローバル企業に成長しました。フォーチュン誌が選ぶ上位10社のうち8割の企業、約2,000社がWalkMeを導入しています。日本でも2019年に法人を設立し、国内企業へのサービス提供を強化しています。IBM、Nestle、ServiceNow、Accenture、米国国防総省などの顧客は、WalkMeを信頼してワークフローの有効性を高め、ソフトウェアのROIを最大化しています。

詳細はウェブSNSをご覧ください。

<https://walkme.com/jp/>

<https://www.facebook.com/walkme.japan>

<https://www.linkedin.com/company/walkme-japan/>

<https://twitter.com/WalkMeJapan>

<https://www.youtube.com/@walkmejapan44>